

統計グラフコンクール 西川さんが全国入賞に輝く



第54回統計グラフ全国コンクールの第1部(小学1・2年生)で、山田南小2年の西川理子さんの作品「は だいじょうぶ」が佳作に入選しました。作品は山田南小の全学年の児童を対象に虫歯の有無や一日の歯みがきの回数などを調査し、グラフに分かりやすくまとめたものです。西川さんは「みんながちゃんと歯を磨いているかどうか調べてみようと思って作りました。入賞できてとてもうれしいです」と喜びを語ってくれました。なお、この作品は第50回県統計グラフコンクールで特選に輝いています。

県コンクールでも多数入賞

このほか、第50回県統計グラフコンクールで本町の皆さんが上位入賞に輝いています。

- ◆入選 第1部(小学1・2年生)▷鈴木美優(山田南小2年) 第3部(小学5・6年生)▷吉田光野(大沢小5年)
- ◆審査員特別賞 第1部▷梶山拓郎(山田南小2年) 第2部(小学3・4年生)▷早野朋美、浜登美海(山田南小3年)
- ◆学校奨励賞▷豊間根小学校▷山田南小学校
- ◆第50回開催記念賞▷山田南小学校(敬称略)

中学生の「税についての作文」

佐々木くんが東北地区会長賞



全国納税貯蓄組合連合会が募集した中学生の「税についての作文」で、豊間根中3年の佐々木信吾君が東北地区納税貯蓄組合連合会長賞に輝きました。佐々木君の作文のテーマは「税の未来と僕達のすべきこと」。身近にあった税金の使われ方について中学生の視点で考え、「『笑顔を生み出す源』である税金をしっかりと納めていきたい」と結びました。佐々木君は「今後機会があれば、作文などを通じてさらに税金について考えていきたい」と話していました。上位に入賞した皆さんは次のとおりです。

- ◆東北地区納税貯蓄組合連合会長賞▷佐々木信吾(豊間根中3年)
- ◆岩手県納税貯蓄組合連合会長賞▷田向彩乃(豊間根中3年)▷西館知央(山田中2年)
- ◆宮古・下閉伊地区納税貯蓄組合連合会長賞▷貫洞翔太(山田中3年)▷村木詩音(山田中3年)▷伊藤美保子(山田中2年)
- ◆宮古税務署長賞▷内館豊(豊間根中3年)(敬称略)

イラスト



ひこうき(8) みかん(9) 小野はるな(8) 北斗の拳(14) orange(12) 山びり大好き(仔☆)(7) 蛇骨(14) 大釋瑞貴(11) 福浦真奈(8) 高橋直也(9) きりりん(7) チェリー(9) 型無そういち(?) えびちゃん(12) 福士りょうすけ(4) ちやお大すき(子)(9) ガチャピン(9) 宇津宮楓子(8) 福士結衣(9) クッキー(?)

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

芸術の奥深さを堪能

町民芸術祭が十一月三日と四日、中央公民館を主会場に行われ、芸術の無限の奥深さを堪能した。今年の芸術祭の朗報は何といっても大沢の大町功さん(三)の作品(真柏の盆栽)。日本盆栽作風展で内閣総理大臣賞を受賞したことに町民として我が事のように誇らしく感じた。受賞作品はまだ展示されていない

秋の有意義な一日に

十月二十二日、船越公園において産直市が開かれ、各地区より丹精込めてつくられた野菜が

心むアリランの歌

風呂に入りながら何を考えるともなく、遠い日に心を通わせ

古里への便り⑩



ふる里山田同郷の会幹事 東京都墨田区 黒澤多美さん(71歳) [織笠出身・旧姓中山]

古里の皆さまこんにちは。行政広報紙「広報やまだ」にお便りできますことを大変うれしく思っております。私は昭和二十九年に家族やご近所の方々に見送られ織笠駅を後に致しました。ファッションの勉強をしようとして東京の服飾関係の学校に入学し、いつかはフランスまでもと夢を抱いて、もう五十二年になります。残念ながら結婚を機にデザ

区の委嘱により町を活性化させるための会議に参加したり、老人会での健康予防活動や友愛活動、趣味の大正琴による老人ホーム慰問などの活動をしたり、微力ながら一生懸命努めさせていたところでした。昨年十月二十三日の山田町合併五十周年記念式典には、ふる里山田同郷の会会長をはじめ幹事数名で出席させていただきました。

合併のときのページを知っているものとして、感動してまいりました。江東区民まつりの山田町物産展には、毎年必ず出向いて、ワカメ、ウニ、塩辛、マツモ、サンマなどを買い求め、古里の味を懐かしんでおります。風光明媚な自然美しい山々、大島小島のあるきれいな海、サケの上る川、水平線より昇る太陽などは、目に焼きついて忘れることができません。良い自然環境を残すため、山田町民の方々のご努力を期待しております。寒さに向かう時期になります。皆さまのご健康と町のさらなる発展をお祈り申し上げます。